

【道路局震災対策訓練】

平成20年12月1日(月)午前8時45分～12時

地震時における防災体制の強化や効果的な災害対策の実施を目的として、道路局震災対策訓練を横浜市道路局と、各区土木事務所と横浜建設業防災作業隊が連携して訓練を行いました。

訓練場所	横浜市道路局および区土木事務所
参加者	横浜市道路局職員、各区土木事務所職員、 横浜建設業防災作業隊各区方面班
訓練内容	本市管理の緊急輸送路等を対象とした緊急巡回訓練 災害発生から道路啓開までの作業隊方面班と区土木事務所地区隊の 情報受伝達訓練

《各区方面班の震災対策訓練の状況》



鶴見で合同震災対策訓練で訓練内容の説明



橋梁を点検する鶴見区会員と土木事務所



08.11.19港南区会の震災訓練説明会

【神奈川県公共建築物震災対策訓練】

平成20年10月30日(木)午前9時～12時

横浜建設業協会は神奈川県と「神奈川県公共建築物に係る地震時の点検等の協力に関する協定」を締結しております。

協定に基づき、(震度7から5強)地震発生を想定し横浜西合同庁舎を対象として自動出勤訓練情報受伝達訓練を行いました。9時に協会本部を立ち上げ自動出勤企業の出動、10時50分に出動企業から点検完了の連絡を受けて県土整備部に報告し訓練を終了いたしました。

参加団体	神奈川県建設業協会、神奈川県電業協会、神奈川県空調衛生工業会、横浜建設業協会、川崎建設業協会、川崎市空調衛生工業会
点検施設	・津久井合同庁舎 ・横浜西合同庁舎(横浜治水事務所) 横浜建設業協会 岡山建設(株)(自動出勤企業・西区会) ・川崎治水事務所

【中区防災総合訓練】 横浜建設業防災作業隊中方面班

平成20年9月7日(日)

中区防災総合訓練が横浜市立大鳥小学校で行われ、中区役所、中土木事務所、山手警察署、地域住民、そして中区会(横浜建設業防災作業隊中方面班)が参加して、活気のある訓練が繰り広げられました。

中方面班は震災によって生じた道路の陥没を応急復旧する訓練を行い、実戦さながらの訓練と好評でした。



陥没した道路の復旧作業を行う中方面班



防災訓練を無事終えた方面班のメンバー

【横浜市防災総合訓練】 横浜建設業防災作業隊戸塚方面班／

～横浜建設業防災作業隊本部(安全防災委員会)

平成20年8月31日(日)午前9時40分～11時30分

横浜市防災総合訓練は今年も現場型(地域分散型)にて行われました。
 これは市民の防災意識の高揚および地域防災力の向上をはかるため、横浜市、
 防災関係機関団体、市民、NPO等の協働による訓練で、学校などの地域防災拠点、商業施設、
 公道等を使用して実災害に即した訓練を行うものです。
 横浜建設業防災作業隊からは戸塚方面班(長野班長以下総勢20名)が、
 戸塚区東品濃小学校東側道路の交通をストップした道路上で道路啓開訓練を実施。
 防災作業隊本部も戸塚方面班の訓練を視察・激励しました。

会場	横浜市戸塚区内各所
参加	40機関、団体(約3000名)
道路啓開訓練の概要	<実施団体・人員等> 防災作業隊戸塚方面班:20名、トラック(2t)2台、ユニット付き(4t)2台 神奈川建設重機協同組合:クレーン(8トン)1台 戸塚土木事務所:10名、パトロールカー1台 戸塚警察署:10名、ミニパト・事故処理車・マイクロ1台、白バイ2台 戸塚消防署:3名、救急車 <訓練内容> 倒壊した街路灯の切断、除去、運搬・事故車両の撤去
防災作業隊本部	12名(会長、副会長、安全防災委員会、各区区会長)



戸塚区東品濃小学校東側の道路をストップ
訓練を視察する防災作業隊本部



倒壊した街路灯を撤去する
防災作業隊戸塚方面班



被害状況の説明報告を受ける中田市長



倒壊した街路灯の切断を行う戸塚方面班

【横浜市公共建築物の震災時即時出動訓練】（社）横浜建設業協会

平成20年8月29日(金)午前8時30分～10時30分

	横浜市との協定により震度5強以上の地震が発生したとの想定のもとに、応急復旧活動拠点となる公共建築物の中で特に重要な拠点となり中心的役割を果たす市・区庁舎、病院、消防署などに即時出動し、安全点検、応急措置活動を行う訓練を実施した。
実施施設	即時出動対象38施設のうち、37施設 (横浜市南部病院は長期改修工事のため不参加)
参加機関・団体	<横浜市> 公共施設復旧班(まちづくり調整局公共建築部)、訓練実施施設の施設管理者 <団体> 横浜建設業協会、神奈川県建設業協会横浜支部、横浜市電設協会、神奈川県電業協会、神奈川県空調衛生工業会
訓練参加	<横浜建設業協会本部> 9名(会長、副会長、建築委員会6名、事務局長) <訓練参加会員> 88社(116名) ・即時出動会員:50社(68名) ・バックアップ会員:38社(38名)
訓練実施状況	午前8時30分、震度5強の地震発生。 即時出動会員およびバックアップ会員は担当する施設に直ちに急行し施設管理者と協調して安全点検・応急措置を開始。 同時刻、横浜建設業協会は本部長、建築委員会が中心となり神奈川建設会館5階の協会会議室に本部を設置し、情報収集に努める。 午前9時頃より即時出動会員から施設に到着し点検を開始するとの報告が続々と入る。 午前9時30分から即時出動会員から点検終了の報告が入り、 午前10時30分全施設の点検応急措置が完了し訓練を終了した。



即時出動会員から報告を受ける横建協本部



即時出動訓練の横浜建設業協会本部

【栄区水害対策訓練】 横浜建設業防災作業隊栄方面班

平成20年6月27日(金)午前10時30分～11時45分

横浜建設業防災作業隊栄方面班16名(8社)は栄区役所、栄土木事務所、栄消防署等と連携して本格的な台風シーズンを前に水害被害を最小限に抑え、防災体制の強化を図る訓練を実施した。防災作業隊栄方面班が土のう築堤作業、土のう築堤内の排水作業、倒木の除去作業を実施した。